

収支計算書に対する注記

1 資金の範囲

資金の範囲には、流動資産に計上されている現金預金のみを含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

科目	前期末残高	当期末残高
現金	453,479	1,045,565
普通預金		
みずほ銀行鎌倉支店 No.1119840	1,522,427	3,161,135
みずほ銀行鎌倉支店 No.1164625	0	23
みずほ銀行鎌倉支店 No.1164617	0	40
みずほ銀行鎌倉支店 No.1164633	0	125
郵便振替口座	10,100	38,732
次期繰越収支差額	1,986,006	4,245,620

3 予算額と決算額の差異が著しい科目については、その科目及びその理由

科目：流鏑馬収入・流鏑馬開催費

理由：コロナ禍の影響により予定されていた12行事のうち10行事が中止となったことや
11月にその他行事を遂行したことによる差異。

科目：広報宣伝費

理由：稽古場を三浦より鎌倉市梶原に移転するためのクラウドファンディング経費による差異。

科目：鎌倉教場馬場

理由：鎌倉教場の建設費による差異。

科目：基本財産取崩益

理由：予算作成後に基本財産が全額取り崩されていたことによる差異。

4 科目間の流用及び予備費の使用があった場合には、当該科目及び金額

特段無し

5 その他公益法人の収支の状況を明らかにするために必要な事項

特段無し